

(株)まさきばたけ の方に聞きました

(株)まさきばたけのみなさんに農業のことや町のことなどを聞いてみました。



小林裕之さん



門屋沙和さん



松浦こずえさん

農業における 仕事のやりがい

- ・自分が試行錯誤して選んだ品目や育て方がうまくいって、おいしい作物がたくさん採れたとき
- ・自然と人と命の繋がりを実感できる

- ・覚えることがたくさんあったり毎日作物の成長を観察したりすることで日々新しい学びや発見がある

- ・一人では大変な作業もチームで力を合わせて達成できたとき
- ・地域の方から「頑張ってるね!」と温かい言葉をかけていただき人と人の繋がりを感ぜられる
- ・大変なことも多いけれどお客さまの「美味しかったよ」など直接顔を見て話しながら販売できるので頑張れる

苦労や悩みは

- ・年々温暖化が進み、同じ野菜でも作り方に工夫が必要で難しい
- ・小さい圃場が点在しているため、なかなか仕事効率が上がらない
- ・体力が必要（特に近年の暑さ）
- ・気候変動で毎年同じやり方では通用しない

松前町のよいところは

- ・平地で災害も少なく、人／商業施設／自然がバランスよく、とても住みやすい
- ・どこ行くにも近く利便性が高く立地が最高（中核市の松山にも隣接／空港や高速も近い）
- ・地下水に恵まれ、おいしい野菜が作れる

松前町の問題点は

- ・海辺の整備が進んで海の活用がもっとできれば外からも人を呼べるのでは
- ・これといった特産や遊び場が少ない
- ・農免道路は車が飛ばしすぎるので危ない、横断歩道があると良い



議会に望むことは

- ・今後、農業人口はさらに減少し、限られた人材で農地を守っていかなければならず、そのためにも効率的な農地集約は必須
- ・現実的には非常に時間がかかるため、一日でも早く少しずつでも良いので農地集約に向けて動いてほしい

- ・環境がいいので、子どもたちが「遊び」と「学び」を一緒にできるような場所を増やしてほしい（親子で畑を気軽に始められる場所／図書館の蔵書を充実させる／遊びながら学びを深められる場所や機会）

今年の新米は最高においしい!!
農業の魅力をどんどん発信し、
担い手不足にストップを。

